

50<sup>th</sup>

令和5年度12月号 [12月15日(発行)]

校訓 自主・協同・創造



# 岸川中だより

川口市立岸川中学校  
川口市安行領根岸374番地の1  
TEL268-4506 FAX268-4761  
特別支援学級 TEL268-7110  
さわやか相談室TEL268-4510  
<https://kishikawa.official.jp>

Z世代でイケイケ GOしちゃいまひょ!

校長 松田 隆幸

ああ、あ、あのお～ もしもしい～ うちのだんさんがね・・・アカン藤山寛美さんの丁稚どんの言いだしを書いてしまいました。それやなしに、今回は、岡田彰布監督のことを書きたかったんや。(既に、この書き出しで、藤山寛美さんと岡田監督が並列で登場することで、笑いが取れていることを願うばかり。分る人だけでいいのですが、)

こんなチャラいことを学校だよりで書いているようじゃ・・・と歴代校長さんの怒りの顔が目に見えますが、、、。そもそも学校だよりで、最新の教育情報を説教じみた書きぶりで、地域の皆様に伝えるなんていう上から目線がないもので、、、。こうなってしまう。さらに、細かな生徒に関する情報は、もはやHPにその任を置き換えているものと思います。さらにさらに、紙ベースの通信では、届いた瞬間に、裏返しにされて、裏面のスケジュールが表となり、冷蔵庫に貼られるのではと思うところです。だったら、少しだけでもクスッと笑っていただけるように、この様な仕立てにしてあります。(結構、愛読者いるんですけど)

話を戻しますと、優勝した Tigers は選手が若い。圧倒的に若い。全員が平成生まれの選手ようです。そんな若い選手を、育て、伸ばし、力をつけさせ、自信をつけて、9月の14日に宿敵 Giants を打ち負かして、11連勝で優勝したのです。そのチームを率いた岡田監督・平田ヘッドコーチとも1985年の優勝メンバー。要はおっちゃんです。65歳ほどの2人が平成生まれを率いて優勝。しかもぶっちぎり。アレという言葉も、緊張させないようにだとか。

うちの学校の教職員も川口市内では、最も若い集団の1つ。Tigers と一緒です。そこで、優勝した Tigers とウチの集団を比べてみると、、、。何が違う? 「監督、校長の采配がちゃうやろ! チームリーダーの能力の差や! 」という結論に! しかし、優勝というペナントレースこそありませんが、ウチのチームも結果を出しています。学力もキッチリと、難しい時の流れの中で数字を出しています。「そうや! ウチは Tigers と一緒や! Giants さんの目の前で優勝した Tigers と一緒やないかい! 」とウチの教職員に言ったところ、「なに言うてるんやこのおっちゃん? 」と思ったのでしょうが、我慢して、私の話を聞いてくれているウチの教職員には感謝ばかりです。学力ばかりでなく、不登校対策や行事に関してもいろいろなどころで、まずは岸川が先頭切ってやってみる。いろいろな分野に挑戦し、周囲の皆様に認められている状態が、本校教職員にとっての自信でもあり、これからの教職員人生で大いに役立つものと思います。何より、地域の皆様に応援いただいてやり遂げた50周年記念式典が良い経験となりました。感謝、感謝です。

先生方が、若いゆえに成功体験が少ない。ということは、健全な自信(自尊感情)が低いかも? 自尊感情が低いと、挑戦しない子になってしまう。ウチの先生方が、挑戦し、自信を付け、転勤してどこに行っても通用するだけの「モノ」をもって、行く先々で「アレ」を目指してもらえようにするのが私の仕事と心得る次第です。生徒のためにまた「アレ」狙わな。

創立50周年記念式典&合唱コンクールへのご協力ありがとうございました

2023 Kishikawa.J.H.S 50<sup>th</sup> ANNIVERSARY

